保護コーティングハンドヘルドスプレーヤのクイックスタートガイド

注意 – このハンドヘルドスプレーヤの圧力設定は、より大きなスプレーヤとは異なる方法で調整されます。
最高の設定では、最適または適切なファンパターンを得られない場合があります。詳細については、クイックスタートガイドをお読みください。

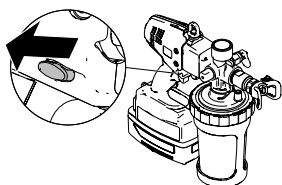
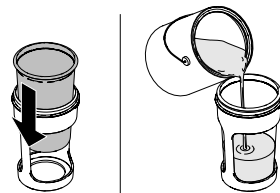
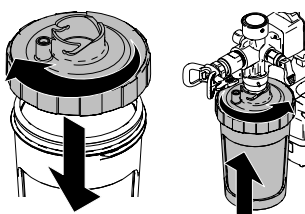
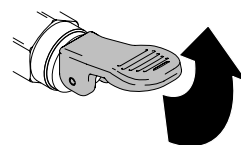
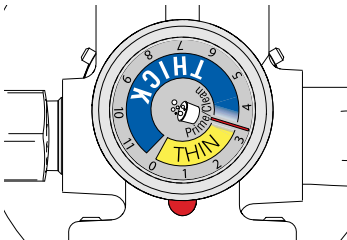
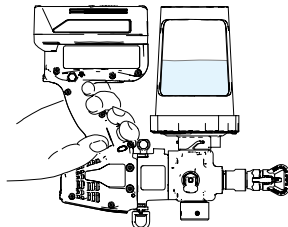
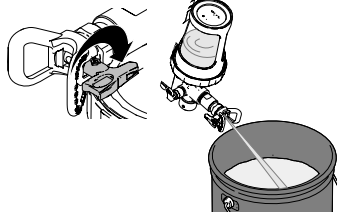
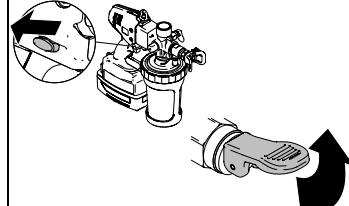
GRACO

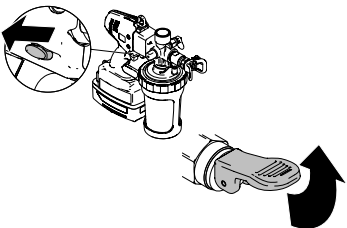
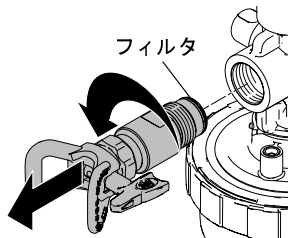
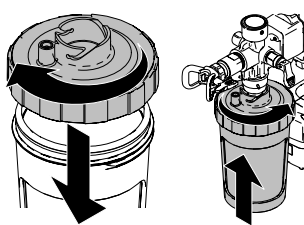
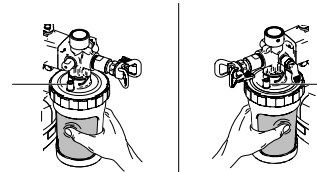
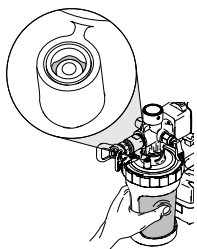
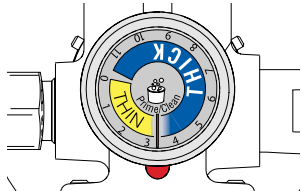
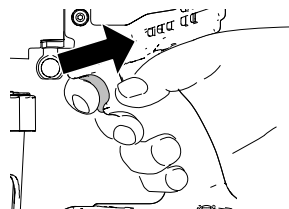
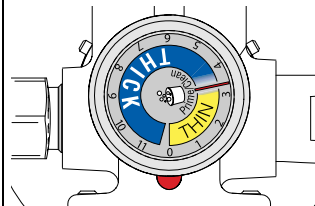
警告

このガイドは、クイックリファレンスになることを目的としています。適切な使用に関する完全な説明とすべての安全上の警告については、スプレーヤに付属している操作の取扱説明書を参照してください。火災と爆発を防止するには、以下の注意事項に従ってください。可燃性の材料や静電気を発生させる油性の材料をスプレーするときは、必ず付属している接地ワイヤーを接続してください。

毎回の始動 – 保管液の流し出し

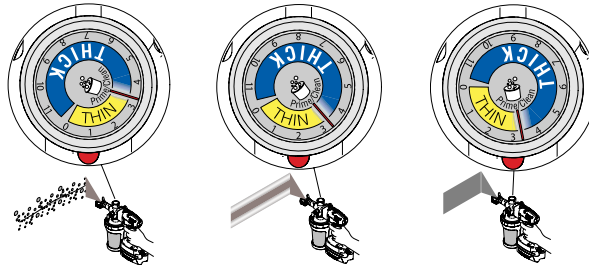
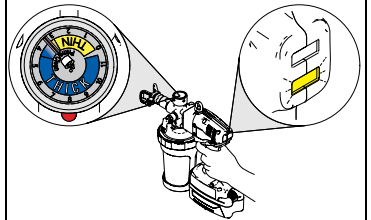
注： 高圧での水、溶剤、および薄い材料（低粘度材料）のスプレー（設定「2」以上、黄色の光が点滅）は、一時期的なポンプの漏洩を引き起こす可能性があります。これを避けるには、適切に圧力を調整する方法の手順（クイックガイドまたは取扱説明書）を読み、それに従ってください。

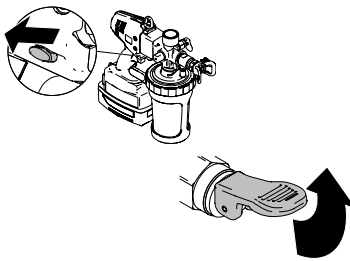
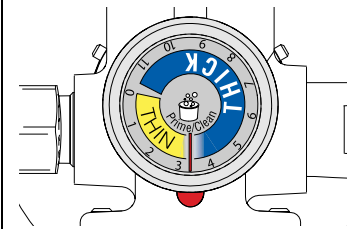
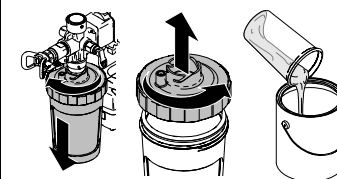
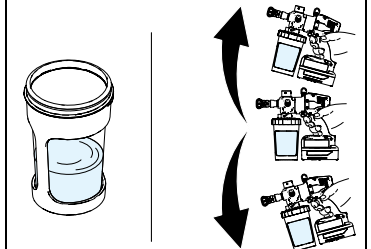
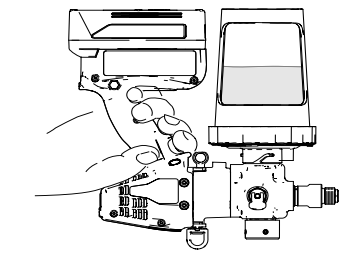
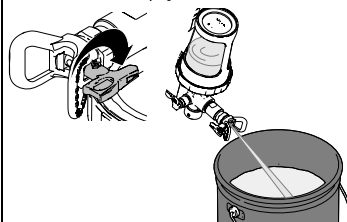
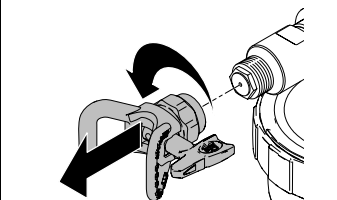
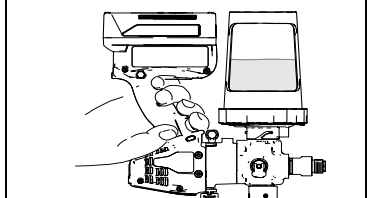
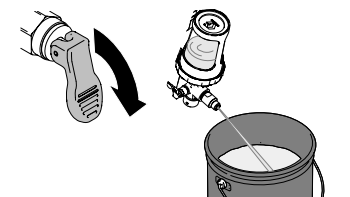
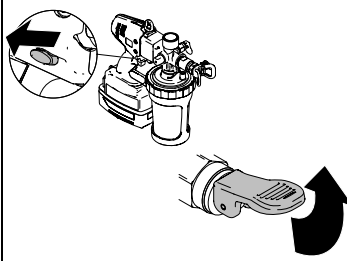
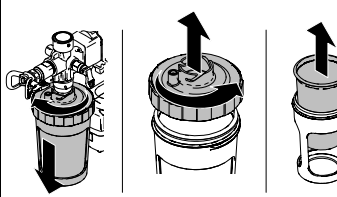
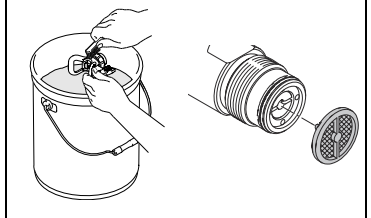
1. トリガーロックを掛けます。

2. ライナーを取り付けて、これからスプレーされる材料に適切な洗浄液で 1/3 満たします。

3. 蓋をカップにねじ込み、カップをスプレーヤに接続します。

4. 吸い込み / 圧力開放バルブを上の位置にします。

5. 圧力コントロールを吸い込み / 洗浄の位置に設定します。

6. トリガーロックを解除し、スプレーヤを逆さにして、10 秒間トリガーします。

7. チップを詰まり取りの位置にします。吸い込み / 圧力開放バルブをスプレーの位置にし、5 秒間トリガーします。

8. トリガーロックを掛けて、吸い込み / 圧力開放バルブを上にして、圧力を開放します。材料カップを取り外して、破棄します。

セットアップ / 新しい作業の開始

1. トリガーロックを掛けて、吸い込み / 圧力開放バルブを上にして、圧力を開放します。材料カップを取り外して、破棄します。

2. スプレーヤからフロントバルブハウジングをねじ外し、フィルタを取り付けてから、再組み立てします。

3. ライナーを材料カップに取り付けて、材料で充填します。材料カップに蓋をねじ付けて、カップをスプレーヤに接続します。

4. ライナーからエアの最大量をパージするために、チェックバルブが最高点になるように、スプレーヤをわずかに傾けます。

5. ライナーを圧迫し、材料がチェックバルブに達するまで、チェックバルブを通してエアをパージします。

6. 吸い込み / 圧力開放バルブを上にして吸い込みの位置にする必要があります。

7. トリガーロックを解除し、スプレーヤを 3 秒間トリガーします。

8. 圧力コントロールノブを反時計回りに回し、最低圧の位置にします。吸い込み / 開放バルブを下の位置にして、スプレーします。

圧力の調整（最高圧は、すべての材料に対して適切でありません）

注：高圧での水、溶剤、および薄い材料（低粘度材料）のスプレー（設定「2」以上、黄色の光が点滅）は、一時期的なポンプの漏洩を引き起こす可能性があります。これを避けるには、適切に圧力を調整する方法の手順（クイックガイドまたは取扱説明書）を読み、それに従ってください。

1. オーバースプレーを軽減し、バッテリの寿命を伸ばすには、必ず希望のスプレーパターンを生成する最低圧力にしてください。

2. 希望のスプレーパターンを得るまで、ダイアルを「1」で開始し、「1」以下刻みで徐々に上げる必要があります。圧力開放ハンドルを上の位置にして圧力コントロールノブを回し、ハンドルを下の位置に戻してスプレーします。

3. トリガー中に黄色の光が点滅している場合、圧力設定が高過ぎます。黄のライトが点滅しなくなるまで圧力を下げるか、チップサイズを大きくするか、材料をこれと同じ程度に薄めない必要があります。

洗浄

1. トリガーロックを掛けて、吸い込み / 圧力開放バルブを上にして、圧力を開放します。

2. 圧力コントロールノブを吸い込み / 洗浄の位置に回します。

3. スプレーヤからカップ、カップから蓋を取り外します。材料ライナーと蓋を取り外します。蓋と余分な材料は適切に破棄してください。

4. 新しいライナーをカップに挿入して、適切な洗浄液で 1/3 満たします。蓋をねじ付けて、カップをスプレーヤに接続します。スプレーヤを振って洗浄します。

5. トリガーロックを解除し、スプレーヤを逆さにして、15 秒間トリガーします。

6. 吸い込み / 圧力開放バルブを下にしてスプレー位置にし、スプレーヤを逆さにして、スプレーヤを 2 秒間のみトリガーします。

7. トリガーロックを掛けます。吸い込み / 圧力開放バルブを上の位置にします。スプレーヤからチップ / ガードをねじ外し、洗浄液に浸します。カップを取り外して、適切に液体を破棄します。

8. ライナーを再び 1/3 満たします。トリガーロックを解除し、スプレーヤを逆さにして、材料を循環させるためにスプレーヤを約 15 秒間トリガーします。

9. 吸い込み / 圧力開放バルブを下にしてスプレー位置にします。スプレーヤの前を通して、残った液量をスプレーします。スプレーヤが完全に清浄でない場合、手順 8 と 9 を繰り返します。

10. トリガーロックを掛けて、吸い込み / 圧力開放バルブを上にして、圧力を開放します。

11. 材料ライナーと蓋を取り外して、適切に破棄します。使用済みの液体を適切に破棄します。

12. 清浄な洗浄液でスプレーチップ / ガードアセンブリを洗浄します。必要に応じてソフトブラシを使用してください。材料フィルタを取り外します。

保管

保管する場合、材料カップをホワイトスピリットで 1/3 満たすか、材料カップで濃縮 Pump Armor の 4 オンスボトルを 4 オンスの水で希釈し、ポンプに循環させます。保管液を適切に破棄します。